

# 自立循環型住宅への設計ガイドライン 準寒冷地版

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（IBEC 東京都千代田区麹町、理事長 村上周三）は、国土交通省国土技術政策総合研究所および独立行政法人建築研究所を中心として、大学等研究機関の研究者、27の参加企業とともに実施して参りました『自立循環型住宅開発委員会第3フェーズ』の研究成果をとりまとめて制作したテキスト『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』をこの度完成させました。（準寒冷地＝省エネルギー基準における地域区分Ⅱ地域・Ⅲ地域。北海道から中国四国地方までの広い地域に分布しています。）『自立循環型住宅』は、特殊な技術や未完成の技術を用いることなく、一般的に入手できる手法・技術の組み合わせで、太陽光発電等を含めない状態で住宅の生活時のエネルギー消費を50%削減することを目指しています。講習会では省エネルギーを実現するための省エネルギー要素技術と設計手法の具体的な特徴や注意点と住宅全体の省エネルギー効果を数値で容易に計算する方法など、基本的な考え方を中心に、ポイントを説明いたします。準寒冷地版のガイドラインはA4判437ページとなり、内容も大変充実したため、講習時間は6時間以上受講をすることになっております。そのため2日間で基本から理解ができるように一通りの流れがわかるプログラムとしております。また、テキストとして使用する『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』には、新たに得られた最新の成果を数多く加えて内容を大幅に改訂しており、準寒冷地以外の地域に展開している住宅実務者にも有益な情報となっています。住宅を設計・施工されている工務店や設計事務所等の実務者の方をはじめ、住宅・建材・設備・家電・エネルギー供給事業者や地方公共団体の住宅関連施策担当者の方々に多数ご参加いただきたいと存じます。本講習会を通じて準寒冷地の住宅の省エネルギー化が進むことにより、被災地域の復興を少しでも後押しでき、住宅の省エネルギー性能が向上して快適な住まいが広がることを目指しています。

**日 程:11月5日(月)・12月7日(金) (2日間講習)**

**主催:日精プラスチック(株) 認定講師:南 雄三**

**参加費:一般12,000円 :会員10,000円(2日間分・テキスト代・消費税込)**

(お支払いは会場にてお願い致します。尚、テキストのみの購入はできません)

**場 所 :フォーラムミカサ・エコ (東京都千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル 8階)**

**受 付 :12時30分より受付開始致します。講習時間:13時00分～17時00分**

**参加定員 : 限定100名。会場の都合上、定員になり次第、締め切らせて頂きます。**

**申し込み方法 : 下記「参加申込書」ご記入の上、10月31日(水)までにFAX下さい。**

**受講票は申込受理後FAXにて送付させていただきます。2日間講習後に修了書を講師より授与致します。**



## 参加申込書

FAX 03-5695-7821

日精プラスチック(株) 西本 宛

TEL. 03-5695-7815

会社名 :

TEL:

FAX:

住所 :

参加者名

計 名

アンケートにご協力ください。本講習会をどこで知りましたか

ホームページ→何の ( )  新聞  FAX  メール  その他 ( )